
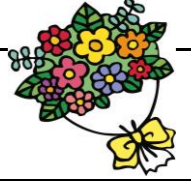



	準備	導入期		手術～回復前期						
		2日前	1日前	当日		1日後	2日後	3日後～4日後	5日後～退院まで	
達成目標	<p><入院中の服装> 前あきパジャマ この他「入院ご案内」を参考に準備ください</p> <p><持ち物> ・吸い飲み又はストロー ・置き時計 (食事開始時に使用します)</p> <p><禁煙について> 肺合併症を起こす原因になるので、手術前は禁煙して頂くようお願い致します</p> <p><その他> ・手術の時間は前日の夕方決まります</p> <p>・入院後主治医からの説明の際、ご家族の同席をお願いしています。</p>	①手術の必要性を理解し、精神的に安定した状態で手術に望む事ができる。 ②術前状態が的確に把握され手術の準備が終了する。		術前★	術後					
薬剤		持参薬がある場合、看護師へ提出して下さい。	お昼に下剤をお渡しします。							
注射		<p>平日は9時～ 休日は9時半～ 回診があります。検査以外は病室でお待ち下さい。</p>		朝から点滴があります。			血栓予防の注射があります。2週間か退院まで施行します。			
処置				体の除毛(必要時)・お臍の掃除をします。9時より廻診があります 検査はその都度お伝えします。	手術前に弾性ストッキングを着用します。	酸素・心電図・血圧計・フットポンプを装着します。	呼吸に問題がなければ酸素吸入は終了です。	廻診時「セ」交換をします。		お腹の傷の鈎や糸をとります。
検査										
安静度			安静度の制限はありません。		手術後はベッドでの安静になります。	手術後の第一歩行は看護師とともに歩きます。	安静度に制限はなくなります。			
食事/水分			食事、水分は制限ありません。	食事は夕食までです(お茶・水に関しても同様)。夕食後からOS-1のみ飲用	絶飲食(当日朝6時以降はOS-1も中止です)		水分(水・お茶)は一日500mlまで可能です。	水分制限はありません。	栄養のジュースを3本お出しします。	治療食開始
留置物				※塩分糖分の組成で吸収がよいとされているため他のものは飲まないようにしてください。		留置物が多数はいります。	尿管を抜きます。		背中からの管(痛み止め)が終了したら管を抜きます。	問題がなければお腹の管を抜きます。
看護			 シャワー浴をしましょう。体重測定をします。				体の管が抜けるまで看護師により体拭きや洗髪を行います。		背中からの管が抜ければシャワーは可能です。お腹に管があってもシャワー可能です。	
観察				下剤の効果を確認します。	手術に備え血圧など全身の状態を観察します	麻酔の状態など全身の状態を観察します。	お腹の状況、管からの排泄の状態など観察します。	腸蠕動の回復、排便・排ガスの確認。	食事開始後も排便の調整を行います。必要時下剤を使用します。	体重測定があります。
指導		持参薬がある場合、看護師へ提出して下さい。パンフレットをお渡ししますので、術前から目を通して下さい。	栄養士からの説明があります。リハビリの指導があります。	★排尿を済ませたあと、眼鏡・指輪・義歯・コンタクトなど全てはずしてください。★手術室までは歩いて向かいます。ご家族の方は出棟までに病室に来て下さい。手術中は病室またはデイルームで	★手術後に痛みがある場合や眠れない時はいつでもお知らせ下さい。★術後は痰を飲み込まないように積極的に痰を出しましょう。	起立・歩行練習を開始します。		★食事開始が決定すれば食事指導を行います。食事指導パンフレット使用します。	退院前に入院費等の概算等の問い合わせや診断書等の書類の依頼は入退院ロビーまでお願いします。(平日:8:30～17時。開院土曜8:30～13:00まで。休日は開いてません。)	
教育・説明		主治医からの手術に関する説明があります。時間の調整を行いますので看護師に御確認ください	手術までに麻酔科医、手術室、ICUの看護師の訪問があります。					栄養士からの栄養指導があります。食事を作られる方の参加もお願いします。		

※腹帯購入をお願いする場合があります。看護師から説明がありましたらご準備ください
 ※入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリは手術当日、処置時は取り外しをお願いします
 ※患者様の状態によって変更する場合がありますのでご了承ください。尚、ご不明な点がありましたら看護師までおたずねください